

市内各地で海岸清掃 ～協働のカタチ～



7月8日、口加高校と福祉施設八雲寮が、加津佐町、口之津町の海岸の清掃を行いました。
6月20日、市職員が、マリンパークありえの海岸清掃を行いました。

夏本番を前に、市内各地の海岸で、海岸清掃が行われました。海開きを控えた各海水浴場では、口加高校、野田小学校、口之津小学校などが海岸清掃を行いました。そのほかの小学校でも学校の近くの海岸の清掃活動を実施。布津小学校のようにほかのイベントと組み合わせる学校も見られました。皆さんありがとうございました。

防犯武道大会 ～7月5日・12日 市内各地～



少年の非行防止と事故防止を呼びかけ、体力の向上と健康な心身を養うことを目的として毎年開催しているこの大会には、市内の小学生が参加。熱戦を繰り広げました。試合の結果をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

100歳おめでとうございます ～いつまでもお元気で～



岩本アヤノさん（口之津町）
明治42年6月15日生まれ



飛永マツエさん（西有家町）
明治42年6月19日生まれ



濱本久子さん（深江町）
明治42年7月13日生まれ

海岸に不思議な石出現!!

～7月2日 南有馬町砂原海岸～



大江保育所の子どもたちも遊びに来ました。

彫刻家の野島泉里氏が、「海へ遊ぶ」と題して、南有馬町砂原海岸に、彫刻作品を設置しました。このプロジェクトは、1年を通じ、彫刻群と南島の豊かな自然が織りなす風景の移り変わりを写真に残すことを目的として実施。作品には、直接触れて鑑賞することもできますので、気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

7月7日は「そうめんの日」

～7月5日 深江町みずなし本陣～



→そうめんの日を知ってもらおう良い機会になりました。

7月7日の「そうめんの日」に合わせ、市では、市の特産品「島原手延べそうめん」を、もっと知ってもらおうと、試食会を開催しました。500食準備していたそうめんは、すべて完食。急きょ200食を追加する場面もありました。遠くは、滋賀県から来た人もいて、皆さんおいしそうに食べていました。



「思わぬ大物」に思わずにっこり。↑



↑フカ! 湯引きで食べました。



↑獲ったら食べる。自分で獲った魚に大満足。

まちの話題



Minami Shimabara City My Town Topics

みんなの海で遊んだよ! すくい遊び・海岸清掃

～7月4日 布津小学校前大崎海岸～

石干見とは、古来の漁法で、干満を利用して魚を追い込む漁法のことです。昔は1メートル以上もあった漁場も、現在は数十センチ程度と児童の磯遊びにちょうどよい深さ。海岸清掃を終えた児童たちは、魚やたこを追いかけたり、ウニをとったり、思い思いに楽しみました。獲った魚は、PTAのお母さんたちが調理。ほくほくの魚や歯ごたえのあるタコの刺身などを児童たちは満喫しました。

南島原市中体連

～6月14日・15日 市内各地～

この大会は、市内の中学生にとってもっとも重要な大会。選手は、伸び伸びと一生懸命プレーしていました。結果は、市のホームページに掲載しています。



DV支援者セミナー

～6月25日 西有家総合学習センター～
長崎県男女共同参画アドバイザーの峰昭子先生を講師に迎え「私たちにできること」というテーマで、講話やグループワークが行われました。参加者の良い勉強の機会となったようです。



ふるさとの鉄人が講演

～6月22日 ありえコレジヨホール～
元プロトライアスロン選手で北有馬町出身の宮塚英也さんが、子どものころのふるさとの情景を交えながら講演。スポーツイベントの果たす活性化の役割についてわかりやすく講演しました。



南笑会田植え

～6月21日 加津佐町～
昨年「あなただけのお酒をつくろう」という同会の呼び掛けで始まったこのイベント。今年は、参加者がさらに増え、市内外から40人が参加しました。植えられた稲は、最終的に、お酒になるそうです。楽しみですね。

